

阿寒湖畔自然体験活動～2年生（5月26・30日）

今年度も、2年生を皮切りに、阿寒湖畔自然体験活動がスタートしました。

2年生は、「しょくぶつ生き生きプロジェクト」の中で、「白樺花いっぱい運動」や、「やさいを育てよう」の活動を行っています。自分なりに思いを込めて様々な自然に働きかける中で、思い通りにいくこともあれば、ままならないことも出てきます。思いもよらぬ不思議なことが起こったり、驚くような変化や成長を目の当たりにしたりすることもあるでしょう。たくさんの「はてな」や「ふしぎ」そして「喜び」に出会うことから、子供たち一人一人の思いや自然への関わり方も変容し、成長していくはずです。

今回の活動は「植樹」です。きっと子供たちみんなが、幼い木への思いをもち、くわをもって穴を掘り、苗木を植えて自分の名前がついた木札を設置したことでしょう。

「今日植えた木が、どのくらい成長するだろうか？」ということを楽しみに再び阿寒湖畔を訪れた時、どんなことを感じるでしょうか？樹木の成長も子供たちの成長も、とても楽しみです！！

